種小便り

今金町立種川小学校通信 平成２９年3月２９日発行　第１３号

学校教育目標
- ○ 学び合い 高め合う子ども
- ○ 美しさを求め 心の豊かな子ども
- ○ みんなと協力し合う子ども
- ○ たくましく 健康な子ども

平成28年度の終わりに

校　長　　安　田　彰　浩

１７日は、本校の第１１８回卒業証書授与式でした。児童会活動や各種学校行事の先頭に立って種川小学校の子どもたちを引っ張ってくれた４名の卒業生：伊藤颯紀さん、久木田彦輝君、佐々木花夏さん、佐々木妃夏さんが、４月から始まる中学校生活に向けて決意を新たに、この学舎を元気に巣立っていきました。在校生・教職員一同、４人の皆さんの中学校でのますますの活躍を大いに期待しながら、これからも応援していきたいと思います。がんばってください。

さて、本日で全学年の今年の学習が、すべて修了しました。この一年、子どもたちは、学習や運動で、そして各種行事の中で、頑張る姿をたくさん見せてくれました。校外での各種スポーツ大会や作品応募等でも頑張りました。その活躍は本当に素晴らしいものでした。

私がこの種川小学校にきて子どもたちの前に立ってはじめて話をした時、驚いたことがありました。それは、話し手である私の目をしっかりと見て話を聞いている子どもたちの姿です。それまではまず、話を聞く態勢を子どもたちの中につくることから始めなければなりませんでした。「はい、静かに」とか「こっち向いて」などの声かけをすることが当たり前でした。種川の子どもたちにはそうした声かけは必要ありません。目を見てうなずきながら話を聞いてくれます。この話を聞く姿勢が素晴らしいこと、種川の子どもたちの持つ宝物の一つだと思います。

また、人間関係のあたたかさも子どもたちの持つ宝物の一つです。どの子もやさしさを持って他の子に接することができます。特に高学年の子が低学年の子たちの面倒をいろいろと見てくれた姿は素敵です。固い表情の小さな子たちが上級生たちの中でみるみる穏やかな表情に変わっていきました。

本校の子どもたちが、明るく元気に、やさしく生活できたのも、ひとえに保護者の皆様や地域の皆様方の温かいご支援・ご協力のお陰です。いつも子ども達にあたたかな声をかけて励ましていただき本当にありがとうございました。

以前、『教育は人なり。人は愛なり。愛は心なり。』という言葉をご紹介したことがありました。教育とは心が心を育てるということなのだから、私たち、教師は、常に自らの心を磨き、正しく豊かな心をもって子どもの教育にあたらなければならないということを教えてくれている言葉です。年度の終わりにあたり、この言葉を改めて思い出しています。自分を磨くことを常に意識しつつ、これからも、子どもたち一人一人のよさを見つけ、認めて、ほめて、教えて、子ども自身の生きる喜びを大きく膨らませていきたいと思います。

今年一年間の皆様のご協力に厚く感謝申し上げ、２８年度終了のご挨拶と致します。

保護者アンケートの結果

２月に実施いたしました本校の保護者を対象にしたアンケートの結果が以下のようにまとまりましたので、ご報告いたします。保護者の皆様には参観日でお話しております。また、地域アンケートの結果は、既に別刷りで配布しております。ご協力ありがとうございました。

No	設　問	A	B	C	D	平均
1	学校は、学校の教育方針や重点教育目標を達成に向けて、保護者と連携を取りながら、学校運営を行っていましたか。	9	3	0	0	3.8
2	学校は、適切に年間行事を計画し、実施していましたか。	9	3	0	0	3.8
3	学校は、子どもたちに基礎的基本的学習内容の定着に努めていましたか。	8	4	0	0	3.7
4	学校は、子どもたちが自分の考えを表現できるよう指導していましたか。	7	4	1	0	3.5
5	学校は、学校行事(運動会・学芸会)で子どもたちが力を合わせる場を作っていましたか。	10	2	0	0	3.8
6	学校は、子どもたちのことで問題が生じたとき、適切に関わり、相談に応じてくれていましたか。	5	6	1	0	3.3
7	学校は、子どもたちが健やかに生活できるよう体力向上や給食指導をしていましたか。	8	4	0	0	3.7
8	学校は、子どもたちの登下校を含む学校生活の安全に十分配慮していましたか。	6	6	0	0	3.5
9	学校通信は、学校の方針や子どもたちの様子、特認校の特徴などをきめ細かく伝えていましたか。	9	2	1	0	3.7
10	学校は、地域の教育力(自然環境・人材等)の適切な活用をしていましたか。	7	5	0	0	3.6
11	学校は、学習(読書)の時間と場所を確保していましたか。	5	6	0	0	3.5
12	子どもたちは、家や学校で自分から進んで学習(読書)をしていましたか。	2	9	0	0	3.2
13	学校は、本校の教育方針や子どもたちの学習の様子について、日常の連絡や懇談会、学級通信、通知票などでわかりやすく伝えられていましたか。	7	4	0	0	3.6

回収率保護者世帯 12 軒中 12 軒　100%　　平均はＡを４、Ｂを３、Ｃを２、Ｄを１として算出

また、コメント欄では、学校に対するお励ましのご意見をいただきました。ありがとうございました。

結果につきましては、全職員でよく検討し、次年度の教育活動へ生かさせていただきます。ご協力ありがとうございました

子ども相談支援センター　相談窓口のお知らせ

子ども相談支援センターは、いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談できる北海道教育委員会の機関です。

●電話相談　　0120－3882－56（無料、毎日 24 時間対応 ）

●来所相談　（10～16時、土日・祝日、年末年始はお休みです。）子ども相談支援センター
札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階　※上記の電話相談で予約してください。

URL:http://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf

平成28年度の学校経営の総括と次年度に向けて

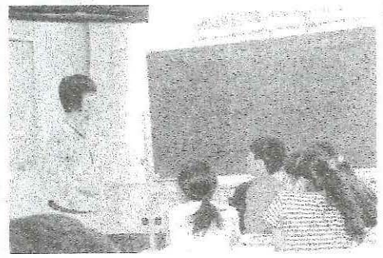
1　コミュニティスクール及び小規模特認校制度について
- 平成２９年度から開始されるコミュニティスクール実施に向けて、地域との連携をより深めます。
- 小規模特認校推進協議会を活用して、今後も安定した児童数の確保に努めます。

2　わかりやすい授業作りを目指して
- 一時間一時間の授業を大切にしたわかりやすい授業作りに努めます。
- 個別指導を充実させ、基礎学力の向上を図ります。
- 道徳を学校の研究課題として、子どもたちの心の成長を図ります。
- ICT 機器の積極的活用に努めます。

3　心豊かでたくましい子どもたちを育てるために
- 全職員で全児童を見守り、子どもの心のケア、保護者との連携に努めます。
- 挨拶の大切さを指導し、明るい挨拶のできる児童を育てます。
- 子どもの読書習慣（家読を含めて）形成に努めます。

4　ふるさと学習について
- ふるさと学習、一人一人の子どもたちの活躍の場面の設定など特色ある小規模校の教育を進めます。
- 学校運営協議会を効果的に活用しながら、ふるさと学習について、地域人材や素材を積極的に活用し、教育を進めます。

5　地域との連携について
- 子どもたちが地域の中で生き生きと活動し、コミュニケーションが取れる教育を進めます。
- 学校教育の内容について、学級通信、学校通信、また参観日、地域の行事、特認校看板などを通して、広く発信します。
- 保護者や地域の声に、常に真摯に耳を傾け、よりよい学校運営に生かします。



長い間お世話になりました

安田 彰浩 校長
（北斗市立市渡小学校へ）

初めての今金町、初めての檜山での勤務でした。居心地が良くて、あっという間に３年が過ぎてしまいました。もう異動かと思うと寂しい気持ちでいっぱいになります。絵本の読み聞かせをしたり、社会の勉強を教えたりすることもできて本当に楽しかったです。子ども達のやさしい笑顔が校内いっぱいに広がっていった事が何よりもうれしかったことでした。

保護者・地域の皆様には本当にいろいろとご支援ご協力をいただきありがとうございました。小規模特認校制度による転入学の受け入れに関してもいろいろとお骨折りいただきました。ありがとうございました。お陰で特認校として、さらにはコミュニティスクールとしての道が開けていきました。学校行事やＰＴＡ行事での楽しそうな皆さんの姿を忘れずに次の赴任地でも精一杯努力していきたいと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

土井 恵美 養護教諭
（退職）

１年目は支援員、２年目は養護教諭として稚川小学校に２年間お世話になりました。社会人としても、教員としても何もかも初めてだった私を快く受け入れて下さった子ども達、保護者の方、先生方、地域のみなさん、この２年間で多くの人たちと関わり、人と人との繋がりが改めて素敵なことと知ることができました。

地元の今金町でずっと憧れていた教員として働くことができ、この２年間は本当に居心地良く、楽しい時間でした。楽しかった運動会、暑い中ペダルをこいだ自転車遠足、人生で一番泳いだ水泳学習、夜まで盛り上がった PTA キャンプ、大雨に打たれた炊事遠足、感動した学芸会、初めてロープトウをつかんだスキー授業など…この２年間で、一生忘れることのできない思い出ができました。

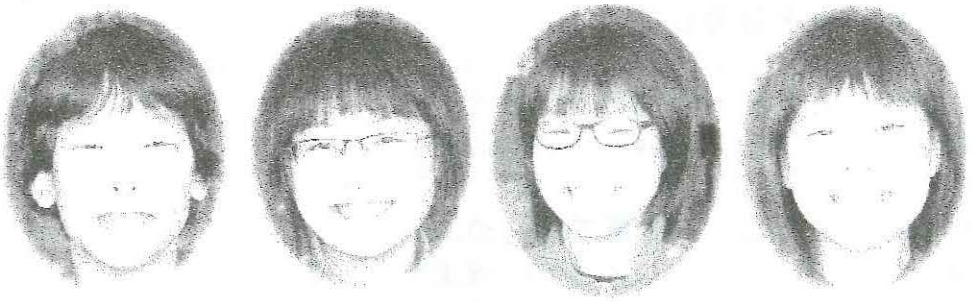
４月から教職を一度離れてしまいますが稚川小学校の思い出を胸に、また教員として勤められるよう努力していきます。２年間、本当にありがとうございました。

第118回卒業証書授与式

３月１７日、春風が優しく吹く晴天のもと、種川小学校第１１８回卒業証書授与式が、多くのご来賓、保護者、地域の方々をお迎えし、厳粛な中にも華やかに行われました。今年度本校を卒業したのは、久木田 彦輝（げんき）君、伊藤 颯紀（さつき）さん、佐々木 花夏（はなか）さん、佐々木 妃夏（ひなつ）さんの４名。安田校長より、一人一人に卒業証書が手渡されました。

最後のよびかけでは、在校生より、お世話になった卒業生へ一年間の諸行事を通しての感謝の気持ち、そして、卒業生からは、これからの中学校生活への誓いが述べられ、詩「だいじょうぶは　おまじない（山本瓔子さん）」が朗読されました。そして「さようなら」を全員で合唱し、卒業生の巣立ちを祝いました。

最後に卒業生一人一人が両親へ感謝のメッセージを読み上げ、花束と共に渡し、会場を後にしました。



卒業生の皆さん

4月行事予定

1日(土)　出発式 9:00 学校玄関前
　　10:30 安田校長出発　11:00 佐藤校長受入
　　14:00 西田養護教諭受入
5日(水)　前日登校日（在校生 9:00 登校 10:30 下校）
6日(木)　着任式 8:45・始業式 9:00・入学式 10:00
　　（在校生は通常登校　11:40 下校）
7日(金)　給食開始
7日(金)～12日(水)　１年生下校指導（給食後放課）
8日(土)　自治会・ＰＴＡ合同歓迎会 18:30
10日(月)　交通安全指導 朝会 児童会
11日(火)　交通安全教室 １年生を迎える会
12日(水)　三計測・視力・聴力検査
　　PTA 三役・委員長会議・PTA 総会 19:00
14日(金)　尿検査１次 交通安全教室予備日
16日(日)　PTA 環境整備作業 8:00
17日(月)　授業参観日 13:20 懇談会
18日(火)　全国学力学習状況調査(６年)
19日(水)　外国語活動（高学年）
　　生活安全教室 ブックン
20日(木)　交通安全指導 耳鼻科検診
21日(金)　尿検査２次　貯金日
24日(月)　朝会　５時間授業
25日(火)　ロードレース試走(玉川公園)
　　４時間授業(給食後下校)
26日(水)　外国語活動（高学年）
27日(木)　ロードレース試走予備日
　　心電図検査(１年)　尿検査３次
28日(金)　開校記念日
29日(土)　昭和の日